

## 事 業 計 画 書 目 次

[脱炭素・GREEN×EXPO推進局]

19款1項10目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和8年度		令和7年度		増△減（8-7）		新規・拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	市街地開発事業費会計繰出金 （脱炭素・GREEN×EXPO推進局分）	769,619	769,619	699,991	699,991	69,628	69,628	
	計	769,619	769,619	699,991	699,991	69,628	69,628	

# 令和8年度 事業計画書

事業局課	脱炭素・GREEN×EXP O推進局	経理課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
歳出予算科目	一般会計	19 款 1 項	10 目	政策群番号	99	施策群番号 90
事業名称	市街地開発事業費会計繰出金（脱炭素・GREEN×EXP O推進局分）					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和8年度	769,619	0	0	0	0	769,619
令和7年度	699,991	0	0	0	0	699,991
増▲減	69,628	0	0	0	0	69,628

歳出	令和5年度	令和6年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
事業費	0	662,116	1,616,212	1,967,380	2,077,837
市債+一般財源	0	662,116	1,616,212	1,967,380	2,077,837
事業費	0	663,299			
市債+一般財源	0	663,299			

事業概要 (アクティビティ)	「市街地開発事業費会計」で実施する土地区画整理事業のうち、国庫補助金や市債が活用できない職員人件費や、本市が事業を実施する単独事業、事務費、市債償還にかかる公債費の財源として一般会計から繰り出します。							
事業指標① (アウトプット)	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
	単位	目標						
		実績						
事業指標② (アウトカム)	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
	単位	目標						
		実績						
事業目的	事業進捗や国庫補助金の認証状況をふまえ市債を活用しており、市街地開発事業費会計繰出金についても一般会計の財政見通しをふまえながら、計画的に執行することで市街地開発事業を着実に進めることができます。							
背景・課題								
根拠法令・方針決裁等	横浜市特別会計設置条例 横浜市市街地開発事業費会計設置：平成6年4月1日							
根拠・データ等	市街地再開発事業費 2項 事業費（旧上瀬谷通信施設地区） 3項 公債費 4項 旧上瀬谷通信施設地区事業費充当企業債公債費							
事業スケジュール								
事業開始年度	令和6年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	8年度	7年度	差引(増減)	増減説明
	1 繰出金	769,619	699,991	69,628	事業進捗による増
	細事業合計	769,619	699,991	69,628	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 公正・適正に作成しました。	課長	橋本 潤吾	係長	伊藤 茉美	
--	----	-------	----	-------	--

## 事 業 計 画 書 目 次

[脱炭素・GREEN×EXPO推進局]

19款1項17目

(単位：千円)

計画書頁	事 業 名	令和8年度		令和7年度		増△減（8-7）		新規・ 拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	電気バス集中導入事業（自動車事業会計繰出金）	73,000	73,000	5,802	5,802	67,198	67,198	○
	計	73,000	73,000	5,802	5,802	67,198	67,198	

# 令和8年度 事業計画書

事業局課	脱炭素・GREEN×EXPO推進課	GREEN×EXPO推進課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
歳出予算科目	一般会計	19	款	1	項	17	目	政策群番号 13 施策群番号 28
事業名称	電気バス集中導入事業（自動車事業会計繰出金）							

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和8年度	73,000	0	0	0	0	73,000
令和7年度	5,802	0	0	0	0	5,802
増▲減	67,198	0	0	0	0	67,198

歳出	令和5年度	令和6年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
予算	事業費 22,967	11,604	300,000	0	0
	市債+一般財源 22,967	11,604			
決算	事業費 21,915	10,534	300,000	0	0
	市債+一般財源 21,915	10,534			

事業概要 (アクティビティ)	GREEN×EXPO 2027の際に活用する電気バスの導入にかかる費用の一部について、繰出し（補助）を行います。							
事業指標① (アウトプット)	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
電気バス繰出実績	単位	目標	0	0	0	4	調整中	－
	台	実績	－	－	－	－	－	－
事業指標② (アウトカム)	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
	単位	目標	－	－	－	安全・円滑な移動	安全・円滑な移動	－
		実績	－	－	－	－	－	－
事業目的	自動車の走行に伴って排出されるCO2等の温室効果ガスの削減に向けて、GREEN×EXPO 2027を契機に電気バス導入の促進を図るために、市営バスに導入する電気バスについて費用の一部に対する繰出し（補助）を行います。 導入する電気バスはGREEN×EXPO 2027の際に、会場近傍4駅からのシャトルバスとして活用されます。							
背景・課題	脱炭素化に向けた取組として、運輸部門から排出されるCO2削減を進めるために次世代自動車の普及促進を行う必要があります。自動車については、年々性能が向上し大気汚染物質の排出が少ない車が広く普及していますが、バスなどの重量車は、ディーゼルエンジンを搭載し走行距離も長いことなどから、乗用車と比較して走行中に排出されるCO2等の排出量がいまだ多い状況です。							
根拠法令・方針決裁等	市営交通 中期経営計画（交通局）、横浜市脱炭素社会の形成の推進に関する条例							
根拠・データ等	ハイブリッドバス（平成21年度～令和3年度、令和5年度）、燃料電池バス（令和元年度～令和7年度）補助							
事業スケジュール	依頼に基づき、繰出しを行う。							
事業開始年度	平成8年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	8年度	7年度	差引(増減)	増減説明
	1 自動車事業会計繰出金	73,000	5,802	67,198	電気バスへの補助による増
	細事業合計	73,000	5,802	67,198	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 公正・適正に作成しました。	課長 中林 都	係長 大賀 俊洋	
--	------------	-------------	--